

ウィズリンクガポールに現地法人

ラーメン店進出、東南アでFC展開へ

飲食店経営などのウィズリンク

(安佐南区伴南1-5-30-2、江口歳春社長)は5月頃、シンガポールに主力の「最強濃厚!!とんこつ醤油ラーめんばり嗎」の直営店を初めてオープンする。2011年12月16日付で現地法人「withink singapore PTE. LTD」(資本金10万シンガポールド・約620万円、社長同)を設立。3年以内に直営3店に増やす計画で、同国を中心に東南アジアでフランチャイズ(FC)展開も狙う。

同国1号店はショッピングモール内に開店する予定で、面積は約115平方メートル。広島から管理者を派遣し、たまり醤油をベースに、とんこつ本来のうま味を引き出した「濃厚とんこつ醤油ラーメン」を柱にメニューを作る。価格は12〜15シンガポールド(約750〜930円)を予定。現地の食文化に合わせたサイドメニューを考案し、品数を従来店より2〜3割増やす。当面は日本から食材を供給し、徐々に現地調達に切り替えて最終的に80〜90%とする。直営店オープンと現地法人の設立で多店舗展開の基盤をつくり、濃厚つけ麺の「風雲丸」や串カツの「串串家」などの他業態も進出。1店舗当たり

の年商1億円を目指す。

13年から東南アジアでFC加盟店を募り、接客や調理などのノウハウを伝えていく。これまでインドネシアのジャカルタやタイなどの10社以上から加盟への問い合わせがあり、東南アのほぼ中心に位置するシンガポールに直営店を構えることで、近隣諸国の加盟に対応する狙い。同国には既に他社の「味千ラーメン」や「一風堂」、ラーメン店集積施設などがオープンしており、日本のラーメンが受け入れられてきた。東南ア全域での今後の市場拡大を見込む。

同社は現在、4業態で国内55店(直営16店)を展開。15年までに100店を目指している。